

令和 6 年度 災害・健康危機対策委員会 活動計画

■活動目標	1. 地域における連携支援体制の構築及び、災害発生に備えた体制強化、知識・技術の普及啓発 2. 健康危機関連規程集の見直しと充実化を図る。 3. 新たな災害支援ナースの登録推進・育成研修 4. 新興感染症への看護支援体制の強化 5. 地域の防災訓練への参画。地域住民への減災教育、防災力強化の取り組み
■開催予定	6 回 ＊委員会の他、新災害支援ナース養成研修や感染症対策研修会の企画・運営、防災訓練等への参加
■活動事業	1. 令和 6 年度から開始となる新たな災害支援ナース養成研修の企画・運営について昨年度の研修を見直し、更なる実質的な研修となるよう検討していく。広報や周知を継続して図り、受講意欲の促進を図る。移行期間の旧災害新ナースのフォローアップ研修、交流会を通じて、新たな災害支援ナースへのスムーズな移行と活動へのモチベーションの維持を図る。 2. 健康危機規程集の見直しと充実化を図る。 受援マニュアル策定ガイドの周知を図っていくため、災害対応として研修を企画、開催する。新型コロナウイルス感染症等新興感染症を含めた対策内容を検討し各施設での受援体制のあしがかりとなる事を目指す。 3. 受援・支援活動の強化推進を目的として、体制整備の推進、研修企画、啓発活動を実施するとともに災害拠点病院等との連携協働体制の強化を図る。 4. 看護協会ホームページ等への災害看護や防災についての情報提供 実際の災害支援活動や災害訓練について看護協会のホームページを効果的に活用し、積極的に周知する。 5. 地区の防災訓練、災害対策会議等への参加 地区で開催される JMAT 研修、防災訓練、災害対策会議等に参加し、広域災害における地域の状況に応じた連携支援体制の構築に取り組む。災害支援ナースの訓練への参加を促進し、災害支援ナースのブラッシュアップを支援する。 6. 新興感染症に関する研修会の開催 新興感染症を含む感染症の研修会を開催し、感染状況の動向や各施設の感染対策を共有し、感染対策の効果的な対応方法の習得につなげる。